※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	VISTA Logic and Expression I

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の基礎・基本の事項や文法内容を学習し、身に付けた英語で自分の意見を書いたり、日常的な雰囲気・現実的な状況を意識して相手とやりとりをしたり、また発表したりする授業です。受け身で授業を受けずに積極的に「英語を使うこと」を心掛けて下さい。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	■□ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる □ゆっくりはっきりと話されれば、身の回りのことについて聞き取ることができる。 □英語での簡単な指示を聞いて適切な行動をとることができる。	■簡単な表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。 ■□読んだ内容について内容を読み取り、音読することができる。	■前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って英文を話すことができる。 ■□日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 ■□基本的な語を使って、日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	■学習した表現を使って発表することができる。 ■□発表を補助する視覚的な資料を提示しながら覚えた表現を使って発表することができる。 ■ジェスチャーやアイコンタクトを適切に使いながら発表することができる。	■簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの、嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと、による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けているか。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を身に付けているか。	小テスト、パフォーマンス、面接テスト 授業態度、提出物を実施する。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期 2 学期	Lesson 1-3	聞くこと	a: 英単語や必要な情報を聞き取ることができる b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる	小テスト 提出物
		話すこと （やりとり）	a: 時制について理解することができる b: 適切な英語で自己紹介や他己紹介をすることができる c: 相手の発言に対して主体的に適切に英語で応答するできる	パフォーマンス 面接テスト 提出物 授業態度
		話すこと （発表）	a: 発表して伝える技能が身についている b: 紹介したい人物について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを発表して伝えている。 c: 主体的に自分の考えや気持ち、情報などを伝えようとしている	パフォーマンス 提出物 授業態度
		書くこと	a: 学習した文法事項を英文で適切に使用することができる b: 学習した表現や語句を使って原稿を書くことができる c: 発表の準備を主体的に取り組むことができる	提出物
	Lesson 4-6	聞くこと	a: 英単語や必要な情報を聞き取ることができる b: 夏休みの予定について対話の概要を理解することができる c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる	小テスト 提出物
		話すこと （やりとり）	a: 未来形・完了形について理解することができる b: 適切な英語で予定や経験について話すことができる c: 相手の発言に対して主体的に適切に英語で応答するできる	面接テスト 提出物 授業態度
		話すこと （発表）	a: 既習の表現などを用いて自分の考えや気持ち、情報などをまとめ、発表する技能が身についている b: 自分が経験したことについて自分の気持ちや情報などを発表して伝えている c: 主体的に自分の気持ちや情報などを発表して伝えようとしている	パフォーマンス 提出物 授業態度
		書くこと	a: 英語でメールを書く際にしようする表現を理解することができる b: 学習した表現や語句を使って原稿を書くことができる c: 発表の準備を主体的に取り組み、論理的に書こうとしている	提出物
	Lesson 7-9	聞くこと	a: 比較に関する事項を理解している。「驚く」表現を理解している b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている c: 対話の概要や要点、必要な情報を主体的に聞き取ろうとしている	小テスト 提出物
		話すこと （やりとり）	a: いろいろなものの比較について表現する技能を身に着けている b: 基本的な語句を用いて情報を発信し、相手からの質問にも答えている c: 主体的に英語を使って発話し、相手からの質問にも答えようとしている	面接テスト 提出物 授業態度
		話すこと （発表）	a: :既習の表現などを用いて自分の考えや気持ち、情報などをまとめ、発表する技能が身についている b: 紹介したい発明品について、書いてまとめた文を基に自分の考えや情報などを発表している c: 主体的に自分の気持ちや情報などを発表して伝えようとしている	パフォーマンス 提出物 授業態度
		書くこと	a: 自分の考えや情報を論理的に書く技能を身につけている b: 基本的な語句を用いて自分の考えや情報を論理的に書いている c: 基本的な語句を用いて自分の考えや情報を論理的に書こうとしている	提出物
	Lesson 10-12	聞くこと	a: 受動態に関する事項を理解して、対話の内容が聞き取れる。 b: 対話の内容や要点、必要な情報が聞き取れる。 c: 対話の内容や要点、必要な情報を主体的に聞き取ろうとしている	小テスト 提出物
		話すこと （やりとり）	a: 相手の発言を促す質問ができ、円滑に意見交換をする技能が身についている b: 基本的な表現を使って伝えたり、相手からの質問にも答えている c: 主体的に相手とやりとりしようとしている	面接テスト 提出物 授業態度
		話すこと （発表）	a: 既習の表現などを用いて自分の考えや気持ち、情報などをまとめ、発表する技能が身についている b: 将来なりたい職業について適切に発表して伝えている	パフォーマンス 提出物 授業態度
		書くこと	a: 順序を述べる表現などを用いて将来なりたい職業について論理的に書く技能が身についている	提出物

※令和４年度以降入学生用

			b: 将来なりたい職業について、基本的な語句を用いて情報を論理的に書いている c: 将来なりたい職業について主体的に書こうとしている	
3 学期	Lesson 13-15	聞くこと	a: ピクトグラムについて、対話の内容を聞き取る技能を身につけている b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている c: 対話の概要や要点、必要な情報を主体的に聞きとろうとしている	小テスト 提出物
		話すこと（やりとり）	a: 相手の発言を促す質問やそれに答える表現などを用いて意見交換する技能を身に付けている。 b: 基本的な語句や表現を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを話して伝えたり、相手からの質問にも答えている c: 主体的に自分の考えや気持ち、情報などを話して伝えたり、相手からの質問にも答えようとしている。	面接テスト 提出物 授業態度
		話すこと（発表）	a: 例を挙げる表現を身に付け、発表する具能を身に付けている b: 紹介したい日本文化について書いてまとめた文を基に発表している c: 書いてまとめた文を基に主体的に発表して伝えようとしている	パフォーマンス 提出物 授業態度
		書くこと	a: 自分の考えや気持ち、情報などを論理的に書いて伝える技能を身に付けている b: 自分の考えや気持ち、情報などを発表して伝えている。 c: 主体的に自分の考えや気持ちを書いて伝えようとしている	提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度